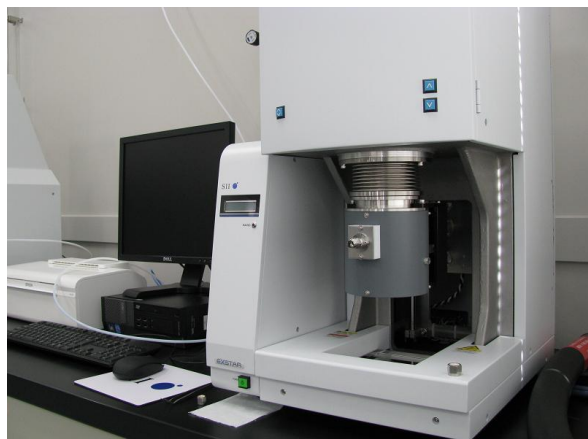


熱分析システム—動的粘弾性測定装置（DMA）



【サンプルについて】

1. サイズ: 試料材質により異なる
例) 40×8×0.2 mm (PMMA, 引張り時)
50×10×1.5 mm (PMMA, 曲げ時)
2. 使用温度範囲内で融解しないこと
3. 変形してもよいこと

【主な仕様】

- ・ 周波数: 0.01~200Hz
 - ・ 測定範囲: $10^5 \sim 12^{12}$ Pa
 - ・ 温度: 室温~600°C ※
 - ・ 昇温速度: 0.01~20°C / min
 - ・ 雰囲気ガス: N₂
 - ・ OS: Windows 7
- ※液体窒素使用により、-150°Cからの測定が可能。

【データ出力】

記録メディア **USB** **紙**保存形式 **Excel** **Word** **専用**
互換 互換 形式

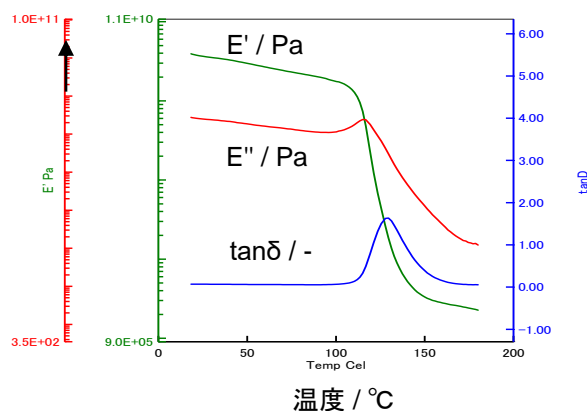
機種名

(株)日立ハイテクサイエンス
DMS6100
2011年度購入

特徴

- 加熱に伴う、試料の弾性率やtanδの変化を測定できます。
 - ・ 物質: プラスチック, 金属等
 - ・ 形態: シート, 板等
- 解析ソフトも利用できます。
 - ・ 弾性率, tanδ等の計算
 - ・ 特性点の読取等

取得データ例
「PMMAの動的粘弾性曲線」



料金等

機器使用: 1,100 円 / 時
 操作法説明: 7,800 円 (2時間の場合)
 分析依頼: 6,800 円 / 件 (室温から600°Cまで)
 12,300 円 / 件 (その他の温度)

研究員による支援 **3,900 円 / 時**

解析支援・指導

特性点読取ほか